

安倍政権退陣に向けて 「現・退一致」の運動を!

東京清掃労働組合退職者会

会長 庄司 隆男



会員ならびに家族の皆様、明けましておめでとうございます。本年も皆様にとつて良い年でありませう、心より祈念いたします。

昨年も、安倍政治との対決に明け、そして暮れました。6月に戦前の治安維持法類似

の「共謀罪」法が強行採決され、「戦争をできる国」へまた一歩踏み出しました。

10月末に行われた総選挙では、小池劇場による民進党分裂で自民党圧勝に手を貸し、「希望」「維新」を含む改憲勢力は衆議院の8割の議席を占

めるに至りました。この状況を踏まえて、安倍は9条改憲を発議しようとしています。

しかし、世論調査では改憲反対が多数であり、私たちが本気を結集して闘えば、改憲発議の阻止は可能です。

今年、会の再建から10周年の節目にあたります。会員数もようやく百名を超えて新年を迎えることができました。また、昨年12月に機関紙「清友」は百号を数え、これも節目を越えました。全国の自治体退職者組織の中で、機関紙を毎

平和で安心して暮せる 社会の実現を!

東京清掃労働組合

中央執行委員長 桐田 達也



新年あけましておめでとうございます。

反戦・平和、社会保障など生命と生活を守る闘いに奮闘され、また東京清掃の闘いに激励、連帯をいただいている退職者会の皆様から敬意と感謝を申し上げます。

共謀罪の採決を強行した安倍総理は、自らの政権の延命のために臨時国会冒頭に衆議院を解散するという暴挙に出

ました。国民の声を聞かない、国会で議論をしない、その政治姿勢は、独裁政治そのものです。選挙では、結果として

自民党が圧勝をしました。得票数を見れば安倍政権が支持されたとは言えません。平和と民主主義を守る勢力の結集が求められています。

昨年の賃金確定闘争では、長年の懸案であった昇給調整措置を廃止させ、新たに担当技能長が設置されました。また、17年度は34名の新規採用を獲得しました。正規職員の方の知識と経験の継承が欠かせないことの理解が進んでいます。東京清掃は、良質な公共サービスとしての清掃事業の確立

月発行しているのは5団体くらいいしかありません。清掃退の誇りです。

今年も、退職者・高齢者の運動を推進するだけでなく、反戦平和、脱原発など市民的課題や、非正規・労働争議支援の取組みを「現・退一致」の立場に立つて進め、現役世代の応援団として、東京清掃との協力をさらに強めます。また、会員の皆さまが楽しめる行事を数多く企画し、会の強化に邁進していきますので、一層のご協力をお願いします。

を方針とし、安心して働き続けられる労働条件の向上を訴え続けてきました。昨年の成果は粘り強く運動を進めてきた結果であると思っております。引き続き生活と権利を守る闘いに邁進する所存であります。

平和で安心して暮らしている社会の実現に向け、退職者会の皆様とともに本年も全力で運動を進めてまいります。結びに、退職者会の皆様とご家族のご健勝をご祈念申し上げます。年頭の挨拶とさせていただきます。

春の行事4連発

「よく学び、よく遊び」をモットーに、今月から4ヶ月連続「春の行事」を行います。この機会に友人・知人をお誘いください。

新春の集い

- 日時 1月20日(土)
11時30分開始
- 場所 中華「楼蘭」
*飯田橋より5分
- 参加費 3,000円
*長寿祝いと開運じゃんけん大会を行います。お楽しみに。
*参加申込みはまだ可能です。

春の学習会

- 日時 2月7日(水)
13時15分開始
- 場所 清掃会館地下ホール
- テーマ 健康で過ごすには？
- 講師 平野敏夫氏
(東京清掃顧問医)
- *学習会終了後懇親会。
*参加申込みはまだ可能です。

演芸を楽しむ会

- 出し物 国立演芸場3月上席
- 日時 3月6日(火)
12時30分集合
- 参加費 500円(弁当・飲物各自)
*2月6日までに連絡ください。

お花見ウォーク

- 日程 4月下旬
- 場所 松戸フラワーライン
戸定が丘歴史公園
*3月に募集案内の予定。

「放射能ごみ焼却を考えるべく」 しま連絡会の取材に同行して(4)

福島の小児甲状腺がん
発生率は100倍以上

昨年10月時点で、福島県民の健康調査により甲状腺がん(疑い含む)と診断された子どもは193名になり、手術を受けた155人中、良性腫瘍は1名だけ、残る全員悪性腫瘍でした。

信じがたいことに、福島県は健康調査を実施した福島県立医科大学の意見に従い、過剰診断等により高い数値が出ているだけで「原発事故とは関連なし」と言っています。原発事故前の日本の小児甲

状腺がん発生率に比べ、事故後の福島は実に100倍以上、琉球大学矢ヶ崎名誉教授は「福島の甲状腺がんの75%は放射線が原因」と指摘しています。

「年間100ミリシーベルトまで安全」と主張し、県民から解任要求を突き付けられた山下・福島県立医科大学副学長は、アメリカの原子力戦略組織で、国際原子力村の中心をなす国際原子力機関(IAEA)と密接なつながりがある人物です。一方、ドイツの小児科医師団は福島の子供らの今後を警

鐘を鳴らし、IAEAの言いなりにならず、正しく疫学調査を実施するよう求めています。

放射性物質の核種の性質と毒性考慮が不可欠

人体に取り込まれるヨウ素のほとんどが甲状腺に集まり、放射性ヨウ素は甲状腺がんを発生させます。ヨウ素131の半減期は8日なので現在はほとんど検出されませんが、放射線が遺伝子情報に傷つけら



福島県立ふたば医療センター(廃炉作業事故、甲状腺がん治療等のための病院) 建設計画

れるため、がん発生の危険は長く続きます。チェルノブイリは事故から4年目以降急増、未だ継続中です。福島でも更に増える可能性があります。

現在は半減期30年のセシウム137が計測されています。セシウムは体内に留まり続け、特に筋肉や心臓への影響が大きく、チェルノブイリでは子供の85%が心電図に病理変化を記録しています。

半減期29年のストロンチウム90は、骨に集まり対外には排出されにくく、高破壊力で猛毒と言われます。揮発性が少なく、汚染水となり海に放出されたと思われ、海での生物濃縮が懸念されます。(岩田)



日本航空は不当解雇を撤回しろ!

JAL 不当解雇から7年。非解雇者165人の職場復帰を求め、12月14日、寒く強い海風が吹く中、日本航空本社前行動が行われました。解雇事件後、過酷な職場実態から自主退職が続出して人員不足になり、安全対策が脆弱化し事故が続発していることなど、日本航空の問題点が明らかにされています。「ベテランから切るといふのは世界中で例がない。」と国交省も認めており、解雇は明らかに労組敵視によるものです。首切り自由を許さない闘いを強化する上でも、JALの闘いは負けられません。



8時間働けば誰でも暮らせる社会を!

安倍政権は、「働き方改革」と称して「低賃金、定額働かせ放題」に直結する残業代ゼロ法や裁量労働制の拡大を中心とする労働基準法改悪一括法案を国会に上程しようとしています。この動きに抗し、12月7日、労働弁護団主催の「8時間働けば誰でも暮らせる社会を! 日比谷集会」が開かれました。非正規労働者は全労働者の38%に達しています。現役世代が細れば、年金額は減り続けることとなります。退職者会も自らの問題として、労働法制改悪反対の運動を取組んでいきたいと思えます。

安心総合共済

安い掛金で大きなメリット



全日本自治体退職者会が取り扱う会員向けの損害保険「安心総合共済」は、「傷害事故」「賠償事故」「携行品損害」「預かり品賠償責任」を対象とする損害保険商品の中でも、

- ①掛金が安い(割引率最高レベル)
- ②加入にあたり年齢制限なし
- ③医師の審査不要(がん補償除く)
- ④緊急医療相談等のメディカルアシストも無料でついていてメリット一杯です。

旅行保険・ゴルフ保険の要素もありますので、加入を検討してみてください。商品や加入の相談は退職者会へ。



安倍9条改憲NO! 戦争あおるな!

12月19日、17年最後の19日行動が行われ、「安倍9条改憲NO!」「朝鮮戦争あおるな!」「森友・加計疑惑徹底追及!」のコールが国会前に響き渡りました。

最近の時事通信・世論調査では、改憲反対は約70%、安倍政権支持率も低下、森友・加計疑惑など政治の私物化に対する批判が強まっていることが示されました。

毎月19日の国会前行動に退職者会はこの1年で延べ98名が参加しました。今年、憲法改悪反対の闘いは正念場を迎えます。国会前を埋め尽くし改憲を阻止しましょう。